

夏のチンゲンサイは「NX-BP145」で決まり！ 過酷な条件下でも、ガッチリ育ち、ガッツリ収穫出来ます！

渡辺交配

NX-BP145 産地限定販売 チンゲンサイ

静岡県浜松市は、東京と大阪のほぼ中央である静岡県西部に位置し、年間平均気温が16.2℃と温暖な気候で、年間日照時間は2,311時間と全国トップクラスの地域です。当地のチンゲンサイ栽培は昭和56年頃から既設のビニルハウスを利用した栽培が普及拡大されたことから始まりました。また、近年では真夏の時期の栽培が高温の影響で難しくなり、大きな課題に直面してきました。「NX-BP145」は、高温の影響も少なく、非常に良い結果を残しております。



生産者の皆様(JAとぴあ浜松 東地区)
左から 川合翔様、川合信一様、松島吉浩様

【栽培の様子】



猛暑の中、ハウスでのチンゲンサイ栽培には難しい条件だったが、6月上旬から播種し、7月上中旬から収穫開始した。



「NX-BP145」は育苗時から胚軸が短い特長があり、セルトレイからの苗とり、定植が容易となり作業効率が上がります。



葉柄基部は株張りよく生育するのでボリュームがある。重量があり、収穫調整時に折れにくく扱いが容易で店もち性にも優れている。



葉色は濃く、平滑で波うちが少ない。またカップングしにくく、よじれや反りが少ない。チップバーンは発生しづらく、生育に癖がない。